様式　２

令和4年度指定管理業務実績調書

所管課　：　都市施設課

調査対象期間　：令和4年4月1日～令和5年3月31日

１．指定管理者の概要

（1）公の施設の名称		鬼石地区公園
（2）指定管理者	名称	新田造園土木株式会社
	所在地	藤岡市譲原1383-1
	代表者	代表取締役　新田　元大
（3）指定期間		令和2年4月1日から令和5年3月31日

２．管理運営の実績

		調査対象年度	調査対象前年度
（1）開館日数	事業計画数	306日	306日
	実績総数	306日	278日
	（内訳）	年末年始（12月28日から1月4日まで）及び毎週月曜日、体育施設の休館日59日間	新型コロナウイルス感染症の為、28日間完全閉鎖
（2）利用者数	事業計画数		
	実績総数	13,911人	7,055人
	（内訳）	・鬼石総合グラウンド　4,261人 ・浄法寺野球場　4,270人 ・浄法寺サッカー場　5,380人	・鬼石総合グラウンド　2,390人 ・浄法寺野球場　2,392人 ・浄法寺サッカー場　2,273人

様式　2

3. 管理運営の内容

	申請書での計画内容	実際に実施した内容
(1)実施事業、自主事業の内容	・ﾎﾀﾙの観賞案内ﾎﾟｽﾀｰ製作、掲示について ・害虫捕獲器設置について	・小平河川公園内においてﾎﾀﾙの観賞できる事をお知らせする為に鬼石道の駅にﾎﾟｽﾀｰを掲示させて頂いた。ﾎﾀﾙを見る際の注意事項においても管理者目線で表記しました。 ・夏頃発生する害虫(ｱﾒﾘｶﾋﾛｼﾄﾘ)による葉の浸食が原因となり樹木の衰退・枯死を抑える為ﾌｪﾛﾓﾝﾄﾗｯﾌﾟ(誘引剤)を4公園の桜の枝に設置捕獲した。※ﾌｪﾛﾓﾝﾄﾗｯﾌﾟは虫のﾌｪﾛﾓﾝ成分を利用して対象害虫を誘殺する装置です。
(2)サービス向上のための具体的な実施方策	PDCAサイクルを継続し、利便性の向上と施設の故障などによる修繕を迅速に行う。	・利用者目線になって管理運営を行う事で苦情や要望に対して迅速な対応に努めた。 その結果、職員の目的意識向上にもつながった。 ・巡視・点検を強化することで、故障等も未然に防ぐことが出来た。
(3)経費節減のための具体的な実施方策	大型車両から小型車両、造園資材、草刈機等、自社で保用している為、リース会社に取りに行かなくてもよいので、迅速に効率よい作業ができる。	・建設機械ﾚﾝﾀﾙ会社に貸与しなくても、自社所有の車両、機械等を活用し、計画通りに作業が実施できた。また、資材を大量購入することで、自社から各公園までの運搬費用等も経費削減となった。 ・自社車両においてもMT車なのでAT車に比べて燃費が良い為、経費削減になった。
(4)利用者数や利用者の満足度を向上させるための具体的な実施方策	公園利用者が安全・安心に利用でき、適正な管理と保守点検を行う。	・運動施設においては、予約状況を事前に確認し、利用時期にあわせた作業工程を実施しました。特に夏場に関しては、気温上昇により職員の体調管理を考慮し、作業時間の短縮や作業時間等変更し対応した。 ・施設の故障や修繕を速やかに実施対応し、利用者には円滑に利用してもらえた。 ・熱中症対策として、木陰提供できるように、樹冠確保に工夫した高木剪定を実施した。